

2024年1月1日
シャボン玉石けん株式会社
代表取締役社長 森田隼人

年頭所感

2024年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げるとともに、このたびの令和6年能登半島地震により被災された方々、そのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。皆さまの今後の生活の安全と、被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、2023年は、約3年続いた新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）の感染症法上の位置づけが「5類」へと緩和され、ポストコロナへの変化を感じる1年となりました。

業界では、新型コロナ特需も一巡し、家庭用洗浄剤の需要に落ち着きがみられたものの、シャボン玉石けんではハンドソープ「手洗いせっけんバブルガード」をはじめ堅調に推移しており、コロナ禍で生活者の衛生意識が定着する中で、人にも環境にもやさしい無添加石けん[※]への信頼を獲得できたと考えています。弊社商品を多くの方にご愛用いただき、感謝申し上げます。

2023年の顕著な変化としては、対面イベントが本格的に再開し、シャボン玉石けんも年賀交換会を兼ねた「第41回シャボン玉会」を皮切りに、「JAPANドラッグストアショー」「オーガニックライフスタイル EXPO」への初出展、「香害・化学物質過敏症啓発講演会」の開催など、多くのお客様とコミュニケーションを取る機会を得られ、お客様と対面でお話できる喜びを実感しました。

2023年2月には中期経営計画を策定し、2025年までを成長基盤構築のフェーズと位置付け、事業の深化・拡大を精力的に推進しています。

まず、最も重要な経営資源である「人財力の強化」に向け、賃上げ並びに子育て支援の拡充などより働きやすい環境づくりに向けた取り組みを実施しました。次に「事業基盤の進化・強化」としてスマートファクトリー化による生産性・製品品質向上や様々な課題対応のため株式会社Qsol様との共同研究を開始しました。特にウェアラブルデバイスで収集したバイタルデータの製造業ライン作業での活用は珍しく、従業員の安全管理にもAI・IoT技術等の活用を推進しています。また、株式会社BEAUTYCLE様及び独立行政法人北九州市立病院機構北九州市立八幡病院様と三者で「ハンドソープ容器の資源循環リサイクル実証実験に関する協定」を締結しました。病院での回収スキームを構築し、他の病院への展開を目指しています。この水平リサイクルプロジェクトを通じ、廃棄物の削減、環境負荷の軽減を図ります。

2024年はシャボン玉石けんが無添加石けんの製造・販売に切り替えて50年という節目の年であり、次の50年を見据えた新たな一歩を踏み出す重要な年になります。様々な周年事業を計画しておりますのでご期待ください。

まずはこれを機に、福岡県北九州市若松区にある工場を拡張し、さらなる生活者のニーズに応える生産能力拡大計画に着手いたします。工場拡張に伴い、本社機能の一部を2024年6月に福岡県北九州市小倉北区の複合商業施設内へ移転いたします。

各分野の商品展開においては、国内向けに今春から若年層もターゲットにした新シリーズを投入します。歯科医向け専用商品の開発も進めており、医療・歯科業界への導入も促進します。業務用としては、コインランドリーや布団洗いなどへのビジネスも展開してまいります。さらに、海外展開も加速し、アジア・欧米圏内を広く視野に販路拡大を戦略的に進めます。

環境配慮型「石けん系消火剤」については、JICA（国際協力機構）様の中小企業・SDGs ビジネス支援事業の契約を交わしインドネシア国内の普及に向けて活動を開始します。2024年は泥炭地の森林火災を想定した大規模実証実験を行い、インドネシア国内のステークホルダーへ普及促進の活動を予定しています。東南アジア以外に、ヨーロッパやオセアニアからも引き合いをいただいております。世界への展開を目指します。

また、2023年3月には世界的な音楽家の坂本龍一氏が逝去されました。坂本氏とは長年親交があり、生前最後に手掛けたシアターピース最新作「TIME」に協賛企業としてご指名いただいております。謹んで哀悼の意を表し、特別協賛いたします。

2024年は辰年、私も4回目の年男ですが、辰年生まれは、挑戦を恐れず、行動力があるのが特徴だそうです。振り返ってみれば、辰年に入社、すぐに石けん系消火剤の開発に着手し、30歳で社長に就任してからは個々が活躍する組織づくりに取り組み、産学連携での基礎研究や「香害」啓発活動を続け、石けん系消火剤は海外にも展開するなど、今も新たな挑戦の最中です。また「龍」は「水を司る神」であり、シャボン玉石けんの企業理念が「健康な体ときれいな水を守る。」と「水」に言及していることにも大きな縁を感じています。2024年もこの企業理念のもと、無添加石けんのさらなる認知・普及のために挑戦を恐れず、中期経営計画の要でもあるブランディングの強化を進め、企業活動を通じてお客様と社会に新たな価値を生み出し、社会課題の解決にも貢献できる企業として邁進し、昇龍の如く飛躍する年にしたいと思います。

今後とも皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。本年が皆様にとって輝かしい一年となりますよう祈念しまして、新年の挨拶とさせていただきます。



健康な体ときれいな水を守る。

シャボン玉石けん